

メーカー	拠点	年産能力(t)	備考
建滔化工集団 (Kingboard Chemical Holdings) Kingboard(江蘇)化学製品 Kingboard(番禺 Nansha) 石油化学製品社	江陰市 広州市	4,5000	エポキシレジン エポキシレジン、Formaldehyde、 Tetrabrombisphenol 他。 同化工集団の内 2 工場でエポキシ樹脂を 年産 4.5 万 t 規模で生産中。両工場は 1998 年より稼働し、各種液状品のグレードを揃 えている。
巴陵石油化工 (Bailing Petro Chemical)	湖南省 岳陽市	30,000	Epoxy Resin 部はクロルアルカリ、エポキ シ樹脂と有機塩系製品の生産を行う大規 模な石油化学企業。エポキシ樹脂技術は東 都化成より導入(技術とプラント設計を含 む)。以下の製品能力を有する。 東都化成導入分エポキシ樹脂 3,000t/a 自社 IPR による BPA 液状エポキシ樹脂 30,000t/a、特殊エポキシ樹脂 3,000t/a エピクロヒドリン 3,400t/a
Bluestar(藍星集団) Wuxi Resin Work Lanzhou Bluester Resin	無錫市	25,000 20,000	上海企業の Bluestar グループの関連会 社、Bluestar New Chemical Materials の無錫工場でエポキシ樹脂、シリコンモノ マー樹脂、ビスフェノール A、PBT 樹脂、フ ェノール、アセトン他の生産を行っている。
大連斉化工	大連市	20,000	2003 年東都化成の技術導入により事業 化。新規計画として液状エポキシ樹脂 70,000t、固形エポキシ樹脂 5,000t の新增 設を行う予定。
宏昌電子材料	広州市	60,000t	電子材料向けエポキシ樹脂専門メーカー。 東都化成の技術を導入し国産化に入った。 2009 年 4 月より稼働し、中国では生産規 模が大きく、生産技術も一番新しいエポキ シ樹脂メーカー。 <液状タイプのエポキシレジングレード> ・ General Series ・ Diluted Type Series ・ Gelation & APG Series ・ BPA/BPF Mixed Type Series ・ Solutions Series
南亜プラスチック	昆山市	40,000	東都化成技術 2005 年完成
岳陽石油化工	岳陽市	4,000	東都化成技術、1998 年完成
Nanjing Chemlin Chemical			オルソクレゾールノボラック型を生産
Chang Chun Plastics			オルソクレゾールノボラック型を生産
Guangzhou Weibo Chemical			オルソクレゾールノボラック型を生産